

ウェビナー・ライブ配信

研究者のための+αシリーズ

Seminar/Workshop Series  
for Researcher Professional Development



Vol.19

2023年6月16日(金)  
16:00~17:30

The Benefit of Global Networking on the Researcher Performance  
～みんなどうしてる?国際ネットワーキングのホントの活かし方～

研究者が卓越した研究を発展的にすすめるには、世界トップレベルの研究仲間を増やし切磋琢磨できる関係性を早いうちから構築しておくことが重要であることに疑いはありません。そのような国際ネットワークを、キャリア駆け出しの研究者は、いつ、どのように作ってあげばよいのでしょうか?本セミナーでは、国際共同研究に早いうちから取り組み、現在勢いに乗る研究者から、国際ネットワーキングのエピソードをうかがうとともに、JSTからはファンディングエージェンシーとして研究者の国際的な活動を効果的に促進するためにどのような制度を設けているのか、とりわけ世界トップを目指す研究者の国際的活動を支援するJSTの取組を紹介します。

なお、JSTの取組紹介のなかでは、近日公募を開始する**先端国際共同研究推進事業、Adopting Sustainable Partnerships for Innovative Research Ecosystem (ASPIRE)**について触れます。是非HPをご覧ください。

<https://www.jst.go.jp/inter/aspire/index.html> (公募ページは[こちら](#))

\*ウェビナーでは、リアルタイムチャットQ&Aとポルエポを駆使し、視聴者と双方向のコミュニケーションをとりながら進みます。

登壇者



川上 恵里加 先生

量子コンピュータ研究センター  
浮揚電子量子情報理研白眉研究チーム  
理研白眉研究チームリーダー



寺澤 洋子 先生

筑波大学  
図書館情報メディア系  
准教授

JST国際部

先端国際共同研究 (ASPIRE) 推進室

豊福 薫 氏

橋本 志帆 氏

ワシントン事務所

津田 憂子 氏

トピックス

- ・国際ネットワークのつくりかた・私の場合
- ・国際ネットワークのつくりかた・お国の違い (米国のケース)
- ・様々な協力枠組みを通じた国際共同研究への支援
- ・最先端研究を担うトップ研究者のネットワーキングを支援する ASPIRE 事業紹介
- ・中堅・若手研究者対象「次世代のための ASPIRE」紹介

対象

- ・研究者、大学院生ならびに研究支援者 (専門分野は問いません)

※使用言語は日本語のみとなります。

お申し込み



左のQRコードまたは下記URLにアクセスして、お申し込み下さい。

\*先着順で1,000名程度まで

[https://form2.jst.go.jp/s/2023\\_rpd19](https://form2.jst.go.jp/s/2023_rpd19)

\*申し込みフォームの中では登壇者への質問を事前に受け付けていますのでどうぞご利用ください。

締切  
6月13日(火)  
正午

参加費  
無料